

◆ 第59回 全豊田訓練生総合競技大会 入賞者

「第59回 全豊田訓練生総合競技大会」文化の部で3名が入賞しました。この大会はトヨタグループ内の企業内訓練校11校(生徒数約1,300名)が「文化の部」と「体育の部」で競い合う伝統ある大会です。本年は新型コロナウイルス感染防止の為、文化の部のみ開催となりました。

おめでとうございます!



写真の部 銀賞

■ S-I 君

「フュージョン」

■伊藤 空
地元の友達と撮影した思い出のある写真です。銀賞を受賞できて良かったです。この作品を通じて山形の加茂水族館を知って頂けると嬉しいです。

総作品数 88作品 (金賞1 銀賞2 銅賞3 佳作9)



書道の部 銅賞

■ Y-S 君

「宇宙の神秘」

書道のメンバーに選ばれてからは不安ばかりでしたが、銅賞を受賞したことで自分の字に自信を持つことが出来ました。

書道の部 佳作

■ Y-N 君

「創造の喜び」

書道の経験が無く不安でしたが入賞したいと思っていたので、結果が出て良かったです。



総作品数 56作品 (金賞1 銀賞2 銅賞3 佳作5)

◆ PLC基礎実習 1班 20~24日 2班 6~10日

PLC基礎実習では、パソコンを使用してプログラミングの方法などを学び、押釦の操作でランプ表示を制御する回路設計から始まり、エアシリンダ等のアクチュエータの動作制御、モータの正転逆転制御など、より工場の設備に近い制御回路を学びます。



■ Y-T 君
有接点とは違い配線作業がないので回路変更や回路追加の問題をたくさん解いて回路の知識を上げていきました。うまくいった時は達成感がありました。



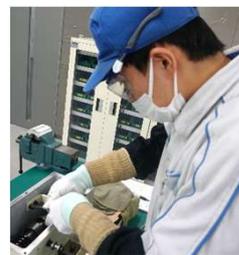
■ Y-I さん
プログラムを作成して「よし、出来た!」と思っても正しく動作せずにも難しかったです。実習ノートを活用して復習することで理解を深めることができました。

◆ 機械要素実習 1班 13~17日 2班 20~24日



機械要素実習では、「スピンドルボックス」と呼ばれる工作機械の主軸を模した装置の分解・組み付け・調整をおこないます。

- ①正しい工具の使い方、要素部品の構造や役割
- ②ボルトの締め付けトルク、主軸ベアリングの予圧調整
- ③タイミングベルトやチェーンのテンション調整など調整に関する「感覚」も実習します



■ T-M 君
高校の時のエンジン分解とは違った知識を得ることができました。

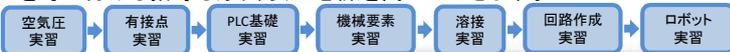


■ K-O 君
スピンドルボックスを分解・組付けすると多くの部品で構成されていて、その一つ一つが必要不可欠であることを理解できました。



◆ ものづくり革新領域 新入社員研修 A班 8月17日~9月29日

今年度は、工場からの技術員も加えた15名が2班に分かれ、A班の8名が7週間にわたり、ものづくり基本技能実習を受講しました。B班の7名も10月から同じカリキュラムで取り組みます。実習中は1作業1片付け(4S)の基本を身に付ける指導もあり、安全意識を高めていきます。



研修期間中は毎日、朝礼・昼礼にも参加して学園生と一緒に士気を高め合って1分間スピーチにもチャレンジしました。



いろいろとお世話になりました。配属先でもがんばります!